
令和4年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和4年3月4日

質問者（質問順）

- 1 河 治 民 夫 委 員 (共 産 党)
- 2 高 橋 のりみ 委 員 (自 民 党)
- 3 渋谷 健 委 員 (自 民 党)
- 4 望 月 高 徳 委 員 (立 憲 党)
- 5 斎 藤 真 二 委 員 (公 明 党)

港 湾 局

局 別 審 査

1 河 治 民 夫 委 員 (共 産 党)

1 山下ふ頭整備について

- (1) 倉庫移転など、これまでの事業進捗について伺いたい。
- (2) 移転の具体的な進捗状況について伺いたい。
- (3) 事業費の推移、総額、経費の回収時期、回収方法について伺いたい。
- (4) 償還の開始について伺いたい。
- (5) 市民意見募集と事業者提案の同時進行における、市民意見の担保について伺いたい。
- (6) 山下ふ頭再開発基本計画マスタープランの「今後まちづくりを進めていく上での羅針盤となるもの」との記載により、市民はマスタープランに示された範囲でしか意見が言えなくなると考えるが、見解について伺いたい。
- (7) ハーバーリゾート協会の要請とその回答について伺いたい。
- (8) 要請と、その回答の詳細について伺いたい。
- (9) 要請への回答に対するハーバーリゾート協会の反応について伺いたい。
- (10) 2030年頃の供用開始は拙速と考えるが、見解について伺いたい。

2 埋め立て事業会計について

- (1) 埋立事業の基本的な考え方について伺いたい。
- (2) 579億円の赤字内容について伺いたい。
- (3) 579億円の赤字のうち、一般会計による補填額及び補填予定額について伺いたい。
- (4) 南本牧ふ頭の赤字の原因について伺いたい。
- (5) 南本牧ふ頭の整備方針、岸壁整備及び廃棄物処理に係る費用の一般会計と埋立会計の関連性について伺いたい。
- (6) 大きな赤字が生じることについて局長に見解を伺いたい。
- (7) 財源不足により三つのゼロが予算計上できない中、これだけの赤字を生むこ

とについて副市長に見解を伺いたい。

3 新本牧ふ頭について

(1) 新本牧ふ頭の整備方針について伺いたい。

(2) 現港湾計画の目標、実績、目標を下回っている理由について伺いたい。

(3) コロナ後の物流動向に関する局長の見解を伺いたい。

(4) 大型港湾施設整備による貨物量の増加について伺いたい。

(5) 国策に沿い、国直轄事業で整備する大型港湾施設が横浜市の財政を圧迫していると考えますが、見解について伺いたい。

(6) 負担割合低減を求めることが必要と考えるが、見解について伺いたい。

(要望) 財政を大きく圧迫し、貨物量も目標から大きくかけ離れている現状において、横浜市のさらなる負担を抑制するために、方針の変更と、事業の見直しを要望する。

2 高橋 のりみ 委員（自民党）

1 令和4年度予算について

令和4年度予算に対する所感について伺いたい。

2 横浜港の港勢について

(1) 取扱貨物量の状況とコロナ禍の影響について伺いたい。

(2) コンテナ貨物取扱の状況について伺いたい。

(3) 完成自動車取扱の状況について伺いたい。

(4) 今後の取扱貨物量の見通しについて伺いたい。

(要望) 横浜経済とともに、市民生活を支える重要な社会インフラとして、十分に機能を発揮できるよう、しっかりと取組を進めることを要望する。

3 大黒ふ頭の自動車貨物取扱機能の強化

(1) 大黒ふ頭が東日本最大の自動車取扱拠点である背景と理由について伺いたい。

(2) 大黒ふ頭の施設整備の状況について伺いたい。

(3) 新たな貸付制度の狙いについて伺いたい。

(4) 更なる自動車取扱機能強化に向けた今後の取組について伺いたい。

(要望) 自動車産業の動向を的確に捉え、大黒ふ頭が東日本最大の自動車取扱拠点であり続けるよう、引き続き、しっかりと取組を進めることを要望する。

4 都心臨海部の観光と賑わいについて

(1) グランピング施設の状況について伺いたい。

(意見) 感染症対策を徹底しつつ、多くの方々に安心してご利用いただけることを期待する。

(2) カフェ・ランニングステーションの概要と効果について伺いたい。

(意見) 水際線をランニングやジョギングなどで楽しむ魅力的な施設ができることで、これまで寂しかった臨港パーク北側のエリアが、新たな賑わい拠点に生

まれ変わることになるので、一日も早い供用を期待する。

(3) 供用の時期及びオープニングイベント等について伺いたい。

(要望) ウォーキングマップのコースにハンマーヘッドパークの記載を追加することを要望する。

(意見) コロナ禍の状況にもよるが、これを契機に、横浜の名物イベントが 1 つ生まれ、毎年恒例の横浜の風物詩として定着するよう期待する。

(4) 港湾緑地において、更なる公民連携に向けた取組について伺いたい。

(意見) 港湾緑地における公民連携の取組は、街の魅力づくりや賑わい創出に大変大きな可能性があるため、民間事業者のニーズを的確に把握しながら、積極的に展開することを期待する。

5 赤レンガ倉庫の改修について

(1) 外壁改修の工夫について伺いたい。

(2) 工事期間中の賑わいの創出について伺いたい。

(3) 改修工事の今後のスケジュールについて伺いたい。

(要望) 大規模改修により、いつまでも、多くの市民や来街者の方々から愛され、魅力あふれる観光施設になるよう取り組みを進めることを要望する。

6 八景島と漁港の賑わい創出に向けた整備について

(1) 八景島施設の改修状況について伺いたい。

(要望) 訪れる方が再び八景島に来たくなるよう、持続的に施設の維持管理をすることを要望する。

(2) 八景島における賑わい創出について伺いたい。

(要望) 引き続き、地元の方と一緒に、賑わいを創出し、次の世代にもつないでいくことを要望する。

(3) 漁港施設の改修の進捗状況について伺いたい。

(要望) 漁業者や訪れる市民の皆様にとって、使いやすく安全な漁港となるよう、引き続き改修を進めることを要望する。

(4) 賑わい施設の整備の考え方について伺いたい。

(意見) 漁業者の意見等を聞きながら、市民の皆様に愛される魅力あふれる漁港となるよう期待する。

(5) 漁港を核とした賑わい創出に向けた今後の展開について伺いたい。

(要望) 自転車やバイクの駐輪場の整備及びローラースポーツ用の施設をつくることを要望する。

1 山下ふ頭の再開発について

- (1) 都心臨海部再生マスタープランにおける山下ふ頭の位置づけについて伺いたい。
- (2) 山下ふ頭再開発は山下公園周辺地区のまちづくりと連携して開発を進めていくべきと考えるが、見解について伺いたい。
(要望) 周辺地区との連携を図り一体的なまちづくりを進めるよう要望する。
- (3) 臨港幹線道路の概要について伺いたい。
- (4) 臨港幹線道路整備の進捗状況について伺いたい。
- (5) 新港－山下一本牧間の臨港幹線道路の整備を早期に実現すべきと考えるが、見解について伺いたい。
(意見) 山下ふ頭再開発についての市民意見や事業者提案の募集を進める中で、画期的なアイデアが寄せられ、山下ふ頭の持つ優れた立地と広大な開発空間を生かし、横浜経済をけん引する素晴らしい開発が実現することを期待する。
(要望) 臨港幹線道路の整備によって、その効果が都心臨海部全体に波及し、相乗効果を発揮することが出来るよう取り組むことを要望する。

2 横浜みなと博物館のリニューアルについて

- (1) 来館者を増やす取組について伺いたい。
- (2) リニューアルの内容について伺いたい。
- (3) VRシアターの内容について伺いたい。
- (4) 社会科見学等で訪れる子ども達に向けての配慮について伺いたい。
- (5) リニューアルオープンの予定時期について伺いたい。
(要望) リニューアルに向けて、県外も含め多くの方々に来てもらえるよう、積極的なPRを行うこと、クルーズ船で来訪した外国人に、横浜みなと博物館に来てもらい、日本の開港の歴史にふれてもらうことにより、博物館の来館者を着実に増やすことを要望する。

3 南本牧ふ頭のコンテナ取扱機能強化について

(1) MC 4 コンテナターミナル供用開始後の効果について伺いたい。

(2) コンパス導入による効果と今後の展開について伺いたい。

(3) ゲートの開放時間、昼の時間帯の開放について伺いたい。

(要望) 先進的な取組と合わせて、昼休みも含めたゲートの開放時間を延長するなど、更なる利便性の向上を図ることを要望する。

(4) 背後地の整備内容とその状況について伺いたい。

(要望) コンテナ貨物の取扱い拡大と定着のためには、コンテナヤードの拡大やロジスティクス機能の導入が必要であり、着実に基盤整備を進めることを要望する。

(5) トラックドライバーの働きやすい環境づくりについて伺いたい。

(要望) 引き続き、南本牧ふ頭の、我が国を代表する最新鋭の高規格コンテナターミナルの機能を存分に発揮するため、背後地や就業環境の改善も含め、様々な角度からコンテナ取扱機能強化に取り組むことを要望する。

4 新本牧ふ頭の整備について

(1) 新本牧ふ頭整備の意義について伺いたい。

(2) リニア中央新幹線事業のトンネル工事の状況について伺いたい

(要望) 東海旅客鉄道株式会社と連携しながら、着実に事業を進めることを要望する。

(3) 第1期地区の整備財源について伺いたい。

(4) 今後の整備の見通しについて伺いたい。

(要望) 世界の物流動向に遅れをとらないよう、国と連携しながら着実な事業の推進を要望する。

(5) スカイウォーク活用の取組について伺いたい。

(6) スカイウォークに多くの人々が訪れていただく工夫について伺いたい。

(意見) 横浜港のファンを増やし、多くの子どもたちが将来、港に関わりたい、働きたいと思うようになることを期待する。

5 横浜港のデジタル化の推進について

(1) 海外先進港の自動化の状況について伺いたい。

(2) 国内の港湾の状況について伺いたい。

(3) 横浜港での取組み状況について伺いたい。

(4) 横浜港が海外、国内を見渡して遅れている理由について伺いたい。

(意見) 海外の先進港を見習い、コンテナターミナルの自動化により、労働者不足対策に今から取り組むべき。

(5) 今後人手不足が進む中での現状認識について伺いたい。

(意見) 人口減少の中で、横浜が率先して一日でも早く自動化を進めていくべき。

4 望 月 高 徳 委 員（立憲党）

1 カーボンニュートラルレポートについて

- (1) カーボンニュートラルレポートの目指すべき姿について伺いたい。
- (2) カーボンニュートラルレポート形成計画で定める内容について伺いたい。
- (3) 形成計画をどのように策定していくのかについて伺いたい。
- (4) 計画策定までのスケジュールについて伺いたい。
- (5) カーボンニュートラルレポート形成計画も、2030年50%削減を目指していくべきと考えるが、見解について伺いたい。

2 山下ふ頭の再開発について

- (1) 山下ふ頭の暫定利用の今後の考え方について伺いたい。
- (2) ハーバーリゾート協会の要請への対応状況について伺いたい。
(要望) 関係者や市民の声を十分に汲みながら丁寧に進めることを要望する。
- (3) 市民意見募集と事業提案募集の関係性について伺いたい。
- (4) 市民の理解を得ながら、新しい事業計画の策定を進めるべきと考えるが、見解について伺いたい。
- (5) 委員会の設置予定について伺いたい。
- (6) 今後設置予定の委員会の進め方について伺いたい。
- (7) 既存の上位計画との関係性をどう捉えているのか、場合によって見直すこともあるのか伺いたい。
- (8) 市民の納得できる手続き・整備内容で進めるべきと考えるが、見解について伺いたい。
(意見) 市民が納得し期待に応えられる計画の策定を強く期待する。

3 コロナ禍でのクルーズ事業について

- (1) 国内外におけるクルーズの現状について伺いたい。
- (2) 船内における感染拡大を防ぐための感染症対策について伺いたい。

- (3) 事業の指標として寄港回数だけではなく乗下船客数も採用すべきと考えるが、見解について伺いたい。
- (4) クルーズ事業の今後の見通しについて伺いたい。

4 みなとみらい21臨海部土地造成事業について

- (1) 60・61街区の事業者公募の進め方について伺いたい。
- (2) 60・61街区の事業者公募に対する取組姿勢について伺いたい。

5 本牧ふ頭D5コンテナターミナルの再整備について

- (1) 再整備の必要性について伺いたい。
- (2) 再整備の内容について伺いたい。
- (3) 国に土地を売り払い、国直轄事業で整備する理由について伺いたい。
- (4) 港湾運営会社が管理・運営するメリットについて伺いたい。
- (5) 整備スケジュールについて伺いたい。
- (6) 横浜港は今後どのように国際競争力を高めていくのかについて伺いたい。

6 海づり施設における包括外部監査について

- (1) 包括外部監査における指摘の概要について伺いたい。
- (2) 包括外部監査における指摘への対応について伺いたい。
- (3) 「備品管理の報告について」の意見の概要について伺いたい。

7 港湾情報システム運用管理事業について

- (1) 港湾情報システムの特色について伺いたい。
- (2) 電子申請率の目標は更に高く設定すべきと考えるが、見解について伺いたい。

8 市民と港を結ぶ事業について

- (1) 横浜港見学会に関する目標と現在の状況について伺いたい。
- (2) 今後の取組について伺いたい。
- (3) 横浜港見学会の事業についてもっとPRしていくべきと考えるが、見解につ

いて伺いたい。

(要望) コロナ禍の中とはいえ、市民が喜ぶ事業であるので引き続き取り組むことを要望する。

5 齋藤真二委員（公明党）

1 金沢福浦地区遊歩道等復旧事業について

（１）護岸上部へのアプローチについて伺いたい。

（２）遊歩道の転落防止対策について伺いたい。

（３）事故防止に向けた安全対策について伺いたい。

（４）供用後の遊歩道においては、24 時間供用できるようにするべきと考えるが、見解について伺いたい。

（要望）必要な安全対策をしっかりと行ったうえで、是非 24 時間開放することを要望する。

（５）管理者の詰所に加え、釣具やエサの販売・飲食等のサービスが可能な施設を設置するべきと考えるが、見解について伺いたい。

（要望）単なる売店ではなく、地元の特産物なども取り扱い、しっかりと来街者への地元アピールを意識した施設とすることを要望する。

（６）台風被害やその後の復興についてきちんと後世に伝えていく取組について伺いたい。

（要望）海の景色や釣りが楽しめる遊歩道の再生が実現してこそ、本当の意味で復旧が完了したといえるので、早期に供用することを要望する。

2 美しい港の形成に向けた取り組みについて

（１）新港地区の街並み景観ガイドラインの概要について伺いたい。

（２）街並み景観ガイドラインによる具体的な成果について伺いたい。

（要望）今後も歴史的建造物を生かした魅力ある景観・街づくりを進めることを要望する。

（３）歴史と景観を生かした港づくりをPRするための取組について伺いたい。

（意見）多くの来街者が歴史を学びながら、楽しめるよう取り組むことを期待する。

（４）歴史的観光名所をつなぐ取組について伺いたい。

（要望）引き続き、多くの方々が、快適に歴史的観光名所を回遊できるよう取組

むことを要望する。

(5) 今後の賑わい創出に向けた取組について伺いたい。

(要望) 日本の近代化を支えてきた横浜港の歴史的建造物は、開港以来の歩みを継承しながら、新しい文化を取り込んでいる、大変魅力的な観光施設であるため、今後も、その景観と調和した街づくりを推進することを要望する

3 陸上電力供給について

(1) 海外の港における陸上電力供給の状況について伺いたい。

(2) 国内の取組状況について伺いたい。

(3) 導入にあたっての課題について伺いたい。

(4) 本牧ふ頭A4突堤岸壁での整備の意義と内容について伺いたい。

(意見) 横浜港の脱炭素化の取組を効果的にPRするうえで最適と考えるため、本牧ふ頭A4岸壁が、横浜港のカーボンニュートラルポート形成の取組のショーケースとして機能することを、大いに期待する。

(5) 横浜港における陸上電力供給の今後の取組について伺いたい。

(要望) カーボンニュートラルポートとして世界の動向を注視し、後れをとることなくスピード感を持って取り組むことを要望する。

(要望) 次世代エネルギーとして期待されている水素についても、その利用拡大に向けて検討が必要だと考える。水素の輸入、貯蔵、供給、利用のサプライチェーンの構築に向けて、産官学一体で取り組むことを要望する。

4 ロジスティクス拠点の形成について

(1) 臨海部にロジスティクス拠点を形成する意義と必要性について伺いたい。

(2) 現在の倉庫の建設状況について伺いたい。

(意見) 無利子貸付金制度の活用などにより、事業者の経営を支援することで、引き続き順調に倉庫の建設が進むことを期待する。

(3) 新たな倉庫で取り扱っている貨物について伺いたい。

(4) 本牧ふ頭に形成するロジスティクス拠点の交通アクセスの状況について伺いたい。

(要望) 通勤交通アクセスの確保をはじめ、港で働く多くの方々が働きやすい環境整備を同時に進めるよう要望する。

(5) 荷主企業との連携について伺いたい。

(要望) 引き続き、国際コンテナ戦略政策に基づく創貨施策を確実に進めていただき、横浜港に多くのコンテナ貨物を集めることを要望する。

5 港内のプラスチックなどの海底ごみの除去について

(1) 事業の背景と狙いについて伺いたい。

(2) 令和3年度の調査内容及び調査結果について伺いたい。

(3) 調査結果を踏まえた今後の取組について伺いたい。

(意見) この美しく豊かな海を、未来を担う子ども達に残していくために、継続的な取組を期待する。